

特定行為研修支援事業 領域別パッケージ研修 一覧

別表2

特定行為区分	特定行為	区分単位 [時間]	領域別パッケージ[時間]					
			在宅	外科術後	麻酔	救急	外科基本	集中治療
呼吸器(気道確保に係るもの)関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	9		9	9	9		9
呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	29		17	17	29		23
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更							
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静剤の投与量の調整							
	人工呼吸器からの離脱							
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連	気管カニューレの交換	8	8	8				
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理	20						8
	一時的ペースメーカーリードの抜去							
	経皮的心肺補助装置の操作及び管理							
	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整							
心臓ドレーン管理関連	心臓ドレーンの抜去	8						
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更	13		13				
胸腔ドレーンの抜去								
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去(腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む)	8		8				
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテルまたは胃ろうボタンの交換	22	16					
	膀胱カテーテルの交換							
栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連	中心静脈カテーテルの抜去	7		7			7	7
栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連	末梢留置型中心静脈用カテーテルの挿入	8		8				
創傷管理関連	褥(じよく) 瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	34	26				26	
	創傷に対する陰圧閉鎖療法							
創傷ドレーン管理関連	創傷ドレーンの抜去	5		5			5	
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血	18		9	13	13	9	
	橈骨動脈ラインの確保						9	
透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理	11						
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	接続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	16		11				
	脱水症状に対する輸液による補正		11		11	11	11	
感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与	29					29	
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	16						
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	8		8	8		8	
循環動態に係る薬剤投与関連	接続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	28		16				20
	接続点滴中のナトリウム、カリウム、又はクロールの投与量の調整							
	接続点滴中の降圧剤の投与量の調整							
	接続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整				12			
	接続点滴中の利尿剤の投与量の調整							
精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与	26				14		
	抗精神病薬の臨時の投与							
	抗不安薬の臨時の投与							
皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整	17						
区分別科目合計時間数		335	61	119	70	76	95	76
合計時間数(共通科目+区分別科目)[時間]		585時間 +各5症例	311時間 +各5症例	369時間 +各5症例	320時間 +各5症例	326時間 +各5症例	345時間 +各5症例	326時間 +各5症例
合計行為数		38	4	15	8	9	7	10

※区分別科目の時間数に実習時間は含まず、経験すべき実数の症例数は、行為の難度に応じて5例又は10例程度。

※領域別/パッケージ研修では、領域別に定められている一部の特定行為の研修の実施が免除される。  
(ただし、研修を免除された特定行為については、研修を受講していないため実施することはできない)